



当社水産物加工製品(サバフィーレ)

- 本社所在地：千葉県銚子市愛宕町3330
- 事業概要：サバを主体とした水産物加工事業
- 常時使用する従業員：49名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：35億円
(2025年3月期)
- 法人番号：3040001062017
- Web：https://edonofoods.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
江戸野 誠一郎

高品質への追求と安定供給の維持が私たちの使命です。

私たちは世界の海から厳選した素材を仕入れ、お客様に安全で美味しい製品を提供することを使命としています。旬の時期に漁獲された魚を徹底した品質管理でフィーレに仕上げるなど、常に高品質で信頼される製品作りに取り組んでおります。また自然の恵みを守り、次世代に豊かな海を残すために、持続可能な漁業と環境保護にも積極的に取り組んでいます。私たちは社会的責任を果たし、未来へ繋がる企業活動を続けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

国内有数の供給力を有する当社が、持続可能性が徹底されたノルウェー産サバ加工の供給体制を強化することで、近年の国内漁獲量の減少・食のニーズの多様化・価格高騰等に直面する日本のサバ食文化を底支えし、2032年に売上高100億円達成を目指す。



課題

サバの国内漁獲高は減少を続けており、日本産のサバは国内消費量の約4割にすぎず、世界的な産地であるノルウェー産サバに頼らざるを得ない。しかしながら、近年はノルウェー産サバの国際相場が高騰しており、今後国内サバ加工業者の更なる減少が想定される。日本のサバ食文化を維持するためには、国内サバ加工能力の維持が必要であり、当社はサバ加工業界のリーダーとしてこの課題に積極的に向き合う。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 加工能力の増強
 - ・ 新工場の建設及び既存工場のレイアウト変更による大幅な生産能力増強
- ② 加工要員の採用と育成
 - ・ 銚子エリアで数十名規模の加工要員の採用と育成を実施
- ③ 新規販路の拡大
 - ・ 競合サバ加工業者の撤退により空白となった販路への直接営業
 - ・ 営業エリアを全国に拡大し、ノルウェー大使館水産部とも連携して地方・中堅スーパーとの新規取引を模索

実施体制

- ① 社内体制
 - ・ 経営陣による全国を対象とした新規販路の獲得
 - ・ 地元銚子で働きたい人を中心とした地域雇用の促進
 - ・ 社内合議による透明性の高い仕入プロセスの構築
- ② 社外連携体制
 - ・ 全国の中央・地方卸売市場を通じたサバ供給空白エリアの情報収集
 - ・ ノルウェー大使館水産部との連携によるイベント等を通じたノルウェー産サバの啓蒙

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです